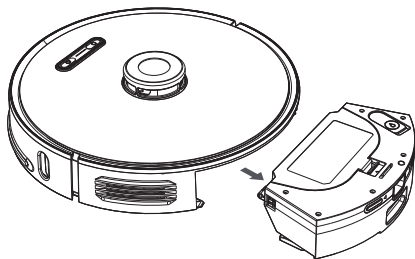


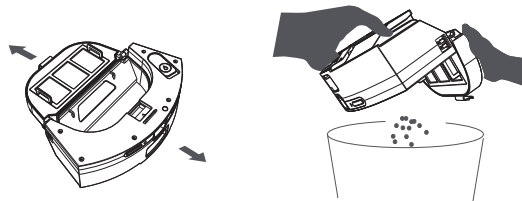
日常のメンテナンス

2-in-1 ダストボックスと水タンク（週一回の清掃することをお勧めします）

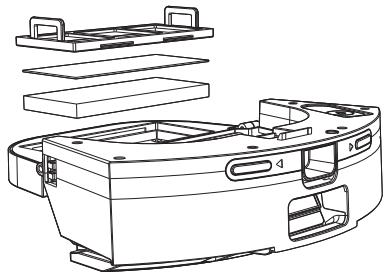
① ダストボックスリリースボタンを押してダストボックスを取り出します。



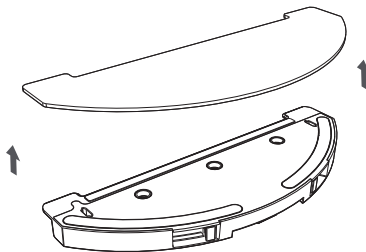
② ダストボックスを開き、中のゴミを捨てます。



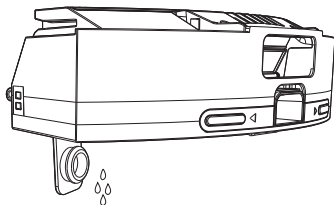
③ 一次フィルター、スポンジ、HEPA フィルターを取り出し、クリーニングブラシで表面を清掃します。フィルターとダストボックスを水で洗い、乾燥させます。



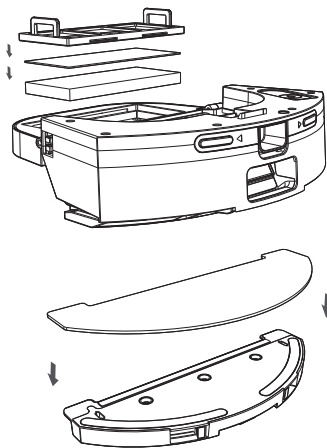
④ モップを外し、水で洗い流してしっかり乾かします。



⑤ 水タンクの残りの水を捨てて、水タンクを乾燥させます。



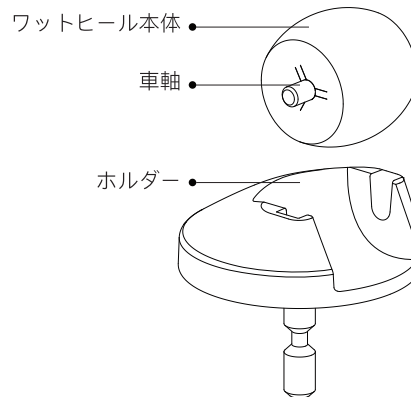
⑥ フィルター、ダストボックス、モップ、水タンクがすべて乾いたら、元に戻して使用します。



ユニバーサルホイール（お手入れの頻度：1か月に1回）

1. 本体を裏返し、ユニバーサルホイールを上方に引き出します。
2. ユニバーサルホイールを掃除し、絡まった髪の毛やゴミを取り除きます。
3. ユニバーサルホイールを再度取り付け、しっかりと押します。

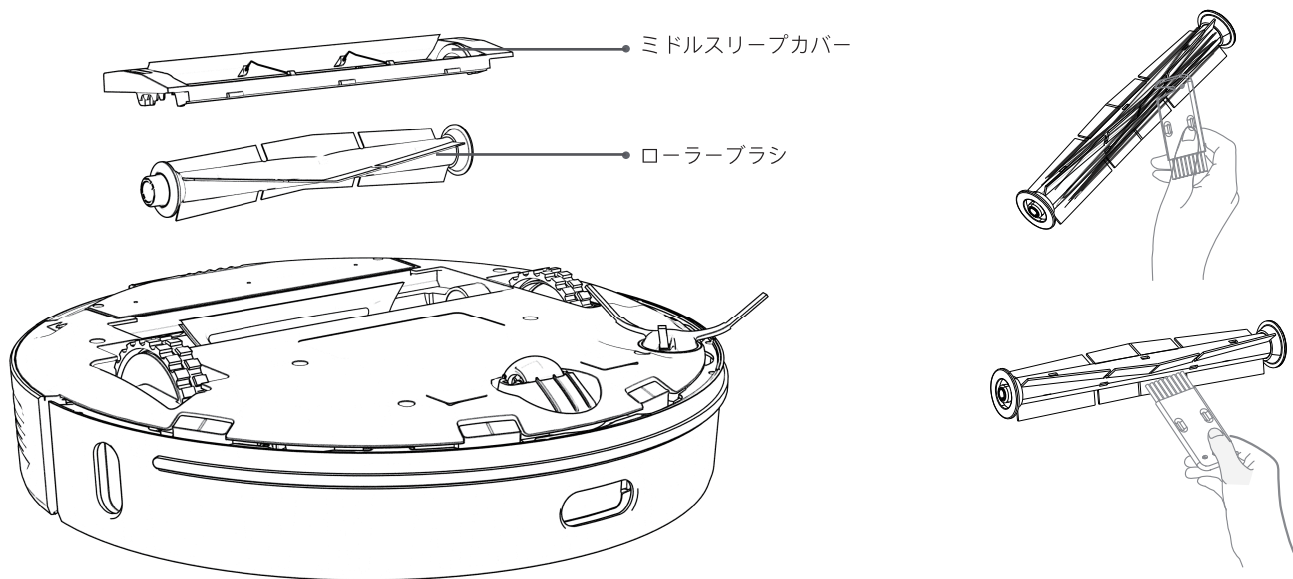
注：水で洗浄し、乾燥させて元に戻します。



ローラーブラシ (週一回の清掃することをお勧めします)

- ① 本体を翻し、左右のバックルを押して、中央のカバーを取り外します。
- ② ローラーブラシを上向きに取り外し、絡まった髪とごみをクリーニングブラシできれいにします。
- ③ ローラーブラシを元の場所に配置し、中央カバーの3本の脚をスロットに挿入し、バックルを押し下げて固定します。

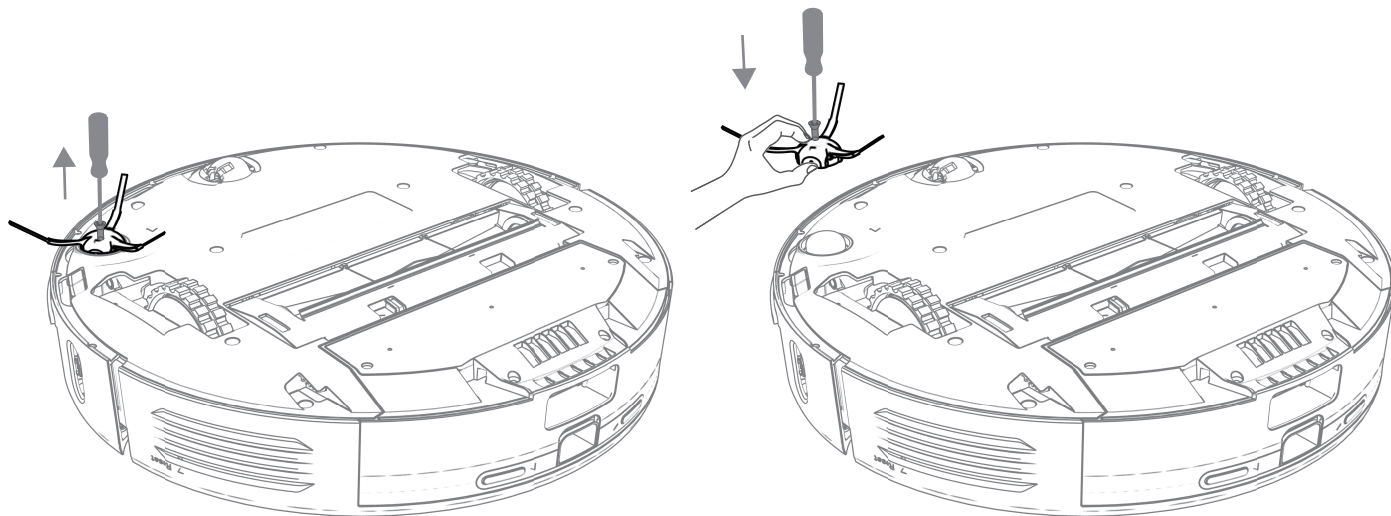
注：洗浄効果を確保するため、使用頻度に合わせて、6 — 12 か月ごとにメインブラシを交換することをお勧めします。



サイドブラシ（週一回の清掃することをお勧めします）

- ① ドライバーを使ってサイドブラシのネジを緩め、サイドブラシを取り外します。
- ② サイドブラシに絡まった髪の毛やゴミを取り除いた後、サイドブラシをねじとドライバーを使ってとりつけなおします。

注：使用状況によっては、クリーニング効果を確保するために3～6か月間サイドブラシを交換することをお勧めします。

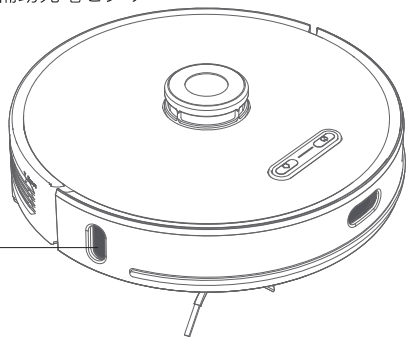


本体とセンサー（定期的な清掃をお勧めします）

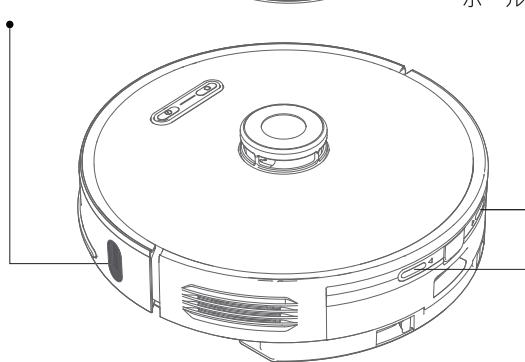
本体のセンサーを、やわらかい乾いた布で拭きます。

- ① 本体下部の4つの崖センサー
- ② 本体の右側にある壁沿いセンサー
- ③ 赤外線補助充電センサー
- ④ 本体の充電端子

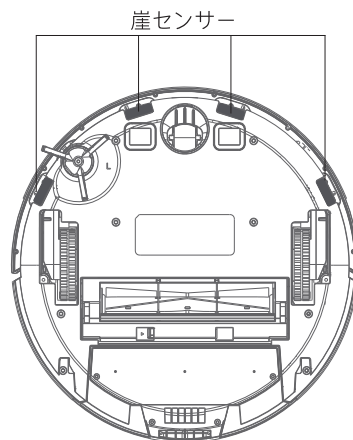
壁沿いTOFセンサー /
赤外線補助充電センサー



赤外線補助充電
センサー

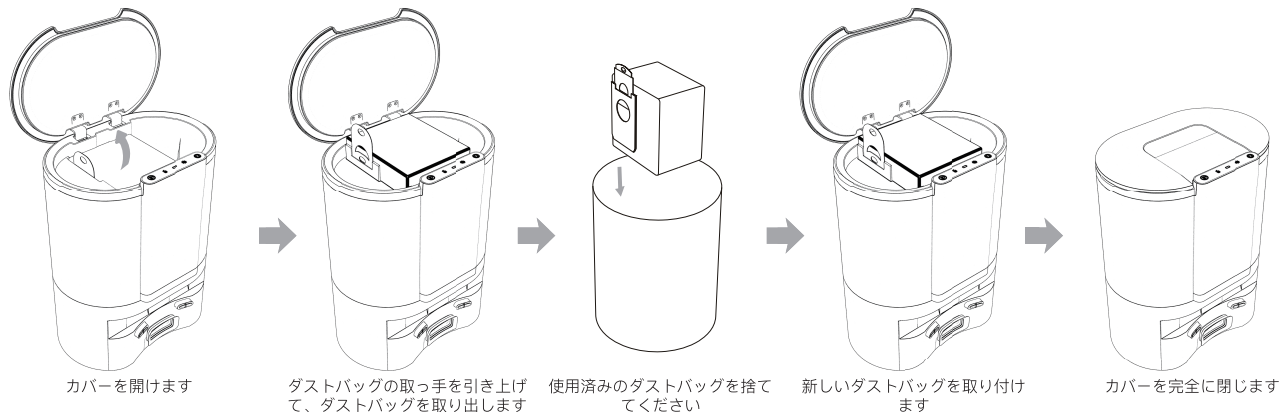


充電 / ゴミ収集
ポールピース



ダストバッグ

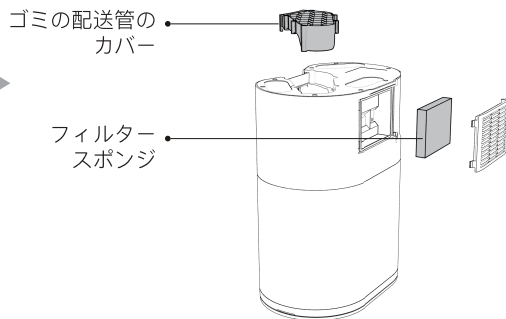
ダストバッグがいっぱいになったら、 緑のインジケータライトは常に点灯しています。新しいダストバッグに交換してください。ダストバッグは6-8週間ごとに交換することをお勧めします。



* ご注意: クリップがダストバッグ内のホコリやゴミを密閉して、良好な密閉性を発揮します。

ダクトのお手入れ

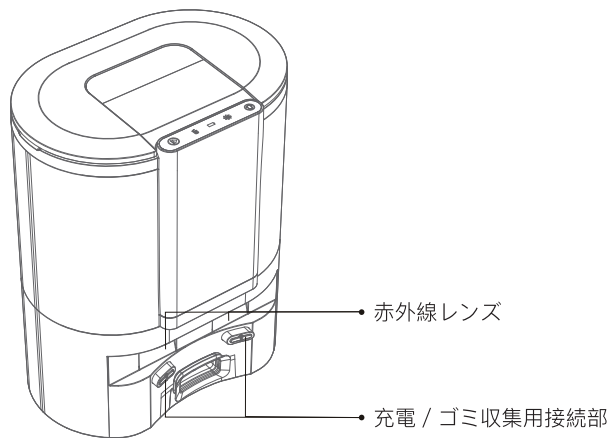
- ①  インジケータライトは緑色に点灯していますが、ダストバッグがいっぱいではない場合は、プラグを抜いて、自動ゴミ収集機を裏返します。ドライバーを使用してネジを外し、図に示すようにカバーを開いて異物を取り除きます。
- ② 自動ゴミ収集機後部の吹出口を開き、フィルタースポンジを清掃した後、元に戻します。



* 無理に分解しないでください。必ずドライバーでネジを外してください。洗浄後そのまま取り付け直してください。

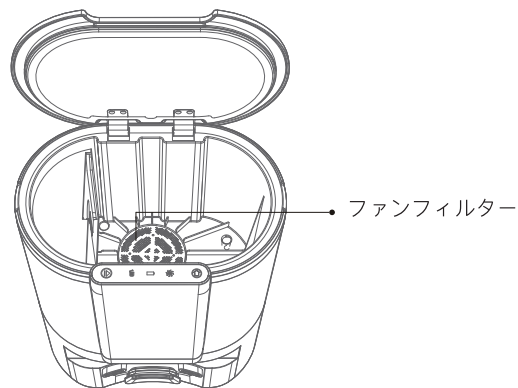
■ 赤外線レンズと充電 / ゴミ収集用接続部の清掃

赤外線レンズと充電 / ゴミ収集用接続部汚れないか点検します。あると清潔な乾いた布で汚れを取り除きます。月に一度の拭き掃除がおすすめです。



■ ファンフィルターのお手入れ

ファンフィルターに糸くずやゴミが溜まっていないか確認してください。溜まった場合は、ロボット掃除機のクリーニングブラシまたは清潔な乾いた布で異物を取り除きます。月に一度は拭き取ることをお勧めします。



基本的なパラメーター

本体

名前	パラメーター
寸法	φ350mm×φ350mm×98mm
製品重量	≈ 3.6kg
定格電圧	14.4V ===
定格電力	50W
バッテリー容量	5200mAh

自動ゴミ収集機

名前	パラメーター
寸法	282mm×361mm×202mm
定格電力	1050W
定格入力	100V ~50/60Hz
定格出力	DC24V === 1.2A

一般的な問題

問題	解決策
ボタンを押しても作動しない	電量が少なくなっています。ご使用前に、ロボット掃除機を手で自動ゴミ収集機に置き、充電してください。 周囲温度が低すぎる（0° C 未満）または高すぎる（40° C を超える）。
クリーニングを開始できない	電量が少なくなっています。ご使用前に、ロボット掃除機を手で自動ゴミ収集機に置き、充電してください。
自動充電できない	自動ゴミ収集機の近くに障害物が多すぎます。自動ゴミ収集機を空いている場所に置いてください。 本体が自動ゴミ収集機から離れすぎています。本体を自動ゴミ収集機の近くに配置してください。
異常な行動	シャットダウン後に再起動する。
清掃中に異音がする	ローラー ブラシ、サイドブラシまたは右 / 左車輪に異物が絡まっているかもしれません。電源を切って確認してください。て異物があれば取り除いてください。
清掃能力の低下	ダストボックスがいっぱいです。ダストボックスのごみを捨ててください、このモードで続行されません。 フィルターが目詰まりしています。お手入れしてください。 ローラーブラシにごみが絡まっています。メインブラシを清掃してください。
Wi-Fi に接続できない	Wi-Fi 電波が悪くて、本体が電波信号の有効範囲内にあることを確認してください。 接続が異常で、wifi をリセットし、最新のアプリをダウンロードしてください。もう一度接続してください。
前回掃除が中断された所で自動的に再度掃除すること	本体がサイレントモードになっていないことを確認してください。 本体はこのモードでは掃除を続行しません。 手動で本体を移動したり、自動ゴミ収集機に戻したりしても続行されません。
掃除または位置を移動した後、自動ゴミ収集機に戻ることができない	固定クリーニングまたは長距離移動位置の後、本体はマップを再生成します。自動ゴミ収集機が遠くにあると、自動的に再充電できない場合があります。手動で本体を自動ゴミ収集機に戻して充電してください。
充電できない	製品の周囲に十分なスペースがあり、製品の表面にほこりや障害物がないことを確認します。
予定のクリーニングが機能しない	デバイスがネットワークに接続されていることを確認してください。デバイスがネットワークに接続されていない場合、スケジュールされたクリーニングタスクを同期できません。
本体が常にオフライン	機器配信ネットワークが成功し、常に WIFI のカバレッジ内であることを確認してください。
アプリはデバイスをペアリングできない	自動ゴミ収集機と本体が カバレッジ内にあり、電波が良好であることを確認してください。指示に従いリセットし、ペアリングします。

トラブルシューティング

本体

障害プロンプト	解決策
異常1.レーザーレーダーが遮られていないことを確認してください。	レーザーレーダーの周囲の異物を確認または除去するか、デバイスを新しい場所に移動して再起動してください。
異常2.崖センサーを拭き、新しい位置に移動して開始してください。	ロボット掃除機の崖センサーを拭いて、もう一度試してください（センサーの位置については、マニュアルを参照してください）
異常3.強い磁気を検出されました。新しい場所に移動してから再試行します。	本体を新しい場所に移動して、もう一度試してください。
異常4.衝突センサーの異物を確認してきれいにしてください。	衝突センサーを押して異物を取り除き、再起動してみてください。
異常5.本体の温度が異常です。温度が正常に戻るまでお待ちください。	本体の温度が高すぎるか低すぎます。使用前に温度が正常に戻るまでお待ちください。
異常6.充電が異常です。充電接点部分を清掃してください。	付属の電源アダプターが使用されているかどうかを確認してください。 自動ゴミ収集機が水平になっていることを確認してください。

自動ゴミ収集機

この製品は、本体上部のディスプレイとアプリを通じて現在の製品ステータスをお知らせします。

インジケータラ イト	一般的なエラー	解決
 赤色のライトが 点滅	ファンが過熱している / ファンが故障している / 自動ゴミ収集機の蓋は完全に閉じられていない	1. 頻繁的にゴミを収集すると、ファンの過熱保護またはファンの故障原因になります。お客様が 30 分後にもう一度ゴミを収集することをお勧めします。 2. 自動ゴミ収集機の蓋が完全に閉まっていること、密閉されていること、ロボット掃除機が自動ゴミ収集機の上に置かれて充電されていることを確認し、一度ゴミ収集を試みてください。
 赤色のライトが 点滅	ダストバッグが取り付けられていない / ダストバッグが所定の位置に取り付けられていない	1. ダストバッグの漏れがないか確認し、漏れている場合はダストバッグを設置します。 2. ダストバッグが正しく取り付けられ、所定の位置にあることを確認してください。
 が点滅	ペアリング失敗 / またペアリングされていない	1. 自動ゴミ収集機の二つボタン  と  を同時に 5 秒長押し：自動ゴミ収集機がペアリングモードに入り、3 つのインジケータの緑色のライトが点滅されます。 2. ホームボタンを  5 秒長押し：ロボット掃除機がペアリングモードに入り、緑色のライトが点滅されます。 3. ロボット掃除機が自動ゴミ収集機で置いて充電して、「ペアリング成功」という音声プロンプトがあります。



Proscenic Technology Co., Ltd. (Authorized)

Shenzhen Proscenic Technology Co., Ltd. (Manufacturer)

Address: 10F No. 112, Wende Rd., Zhongli Dist., Taoyuan City 320, Taiwan

Web: www.proscenic.com

PROSCENIC TECHNOLOGY(UK) LTD

Address: 71-75 Shelton Street, Covent Garden, London, WC2H 9JQ

Customer Service

Email: support@proscenic.com Customer service hotline:

(EU)+00800 456 00 456	Mon~Fri 8:00-17:00	Germany
(FR)+00800 456 00 456	Mon~Fri 8:00-17:00	France
(IT) +00800 456 00 456	Mon~Fri 8:00-17:00	Italy
(ES)+00800 456 00 456	Mon~Fri 8:00-17:00	Spain
(UK)+00800 456 00 456	Mon~Fri 8:00-17:00	the United Kingdom
(CN)+86 400-9002-599	周一~周五 9:00-17:00	China

M8 PRO 六国语言说明书

材质：封面封底 157g 铜版纸 + 哑膜，内页 80g 书纸

封装要求：胶装

其他：书脊黑色

尺寸：A5

FCC STATEMENT :

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Warning: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.

- Increase the separation between the equipment and receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.